

～ピープルデザイン川崎プロジェクト第1弾×障害者雇用・就労促進かわさきプロジェクト第3弾～

違いは個性、ハンディは可能性

「夏休み ピープルデザインシネマ」に50組100名を招待

上映作品：『グレート デイズ！ -夢に挑んだ父と子-』

障害のある人たちとの、映画を介した混ざり合う体験の中から、自然な共生感をクリエイティブに体感

川崎市では、「川崎市障害者雇用・就労促進行動計画」に基づき、障害があっても働く意欲を実現できる社会づくりをめざし、「障害者雇用・就労促進かわさきプロジェクト」として30の行動にチャレンジしています。プロジェクトの一つとして、「心のバリアフリー都市川崎」を目指し、ピープルデザイン川崎プロジェクトとの連携による取組の第1弾として、「夏休みピープルデザインシネマ」を開催します。

この記念すべき第1弾の作品に選ばれたのは、『グレート デイズ！ -夢に挑んだ父と子-』（8/29 全国公開／配給：ギャガ）。本作は不器用な父親と車いすの息子、親子として向き合えずにいた2人が、世界で最も過酷と言われる「トライアスロン大会」に出場するという、実際に起こった出来事にインスピレーションを得て完成した感動作です。また、「障害のある人となない人の共存性」や「障害のある人の自立性」についてなど、示唆に富んだ作品です。

本作の主人公である車いすの高校生・ジュリアンを演じるのは、実生活も車いすで過ごしているファビアン・エロー。超未熟児として誕生し、脳機能に障害があり、身体的に障害を負いました。今回、オーディションで見事に役を勝ち取り、4ヶ月にも及ぶ演技の特訓を受け、本編撮影に挑みました。

2018年には「改正障害者雇用促進法」が施行され、障害のある人もない人も社会的共生を実現するためには、意識の改革が必要といわれております。『グレート デイズ！』の鑑賞とそれにまつわるトークイベントなどを介して、障害のある人となない人が混ざり合うことで自然な共生感を生み出すことを〈夏休みピープルデザインシネマ〉のゴールにしております。

開催概要

開催日時

平成26年8月23日（土）16時上映開始（15時30分開場）

映画上映時間：90分

場所

ラゾーナ川崎プラザソル（ラゾーナ川崎 5F）

上映作品

「グレートデイズ！ -夢に挑んだ父と子-」（8月29日公開）



展開内容とピープルデザインのポイント

(1) トークセッション&ティーチイン

違いを個性と捉え、ハンディを可能性に変えることをテーマに、来場者の皆様との対話を展開

(2) 体感音響システム「音を振動で体感してみよう」

聴覚障害のある方に、パイオニア株式会社が開発した、音を振動で、感じて、楽しんでいただくための装置「体感音響システム」を設置 ※限定30台（上映前後に体験機会あり）

(3) 障害のある方の就労体験「映画のイベントで働いてみよう」

市内の障害のある方を対象に、会場入口での簡単な受付業務・ご案内、会場内の清掃等を展開

募集概要

募集人数：50組100名 ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

応募方法：川崎市ホームページ、往復ハガキ、FAXにてお申込みいただけます。

- ①参加希望人数(2名まで)、②代表の方のお名前(ふりがな)、③年齢、④住所、⑤連絡先(電話番号、FAX番号、メールアドレス)、⑥体感音響システムの利用希望有無、⑦車いすスペース希望有無、⑧その他サポートの希望有無

募集期間：平成26年7月15日(火)～平成26年7月31日(木)(必着)

■ 企画

主催：NPO法人ピープルデザイン研究所

共催：川崎市

協賛：パイオニア株式会社、アルファ ロメオ(フィアット クライスラー ジャパン)

協力：ギャガ株式会社、NEXTIDEVOLUTION

問い合わせ先 健康福祉局障害保健福祉部障害者雇用・就労推進課 担当 榎澤、滝口、小城 電話 044-200-2682 FAX 044-200-3932

夏休み!ピープルデザインシネマ

「グレート デイズ!」特別試写会に、50組100名様をご招待!

フランス映画祭2014
オープニング作品



さあ、いこうぜ相棒。

8月29日(金)
TOHOシネマズ 川崎 他
全国順次ロードショー

©2014 NORD-OUEST FILMS PATHÉ RHÔNE-ALPES CINÉMA

ニルス・タヴェルニエ監督 x ジャック・ガンブラン x アレクサンドラ・ラミー x ファビアン・エロー

グレート デイズ!

— 夢に挑んだ父と子 —



日時：8月23日(土) 15:30 開場、16:00 上映開始

場所：ラゾーナ川崎プラザソル (ラゾーナ川崎プラザ 5F)

終映後にはスペシャルゲストを招いたトークショーを行いますのでお楽しみに!

イベントの詳細とご応募は、川崎市ホームページまで <応募締切：7月31日(木)>

川崎市ホームページ

検索



ピープルデザインシネマ

検索

お問い合わせ：044-200-2457 (川崎市健康福祉局障害者雇用・就労推進課)

主催：NPO法人ピープルデザイン研究所 共催：川崎市 協賛：パイオニア株式会社、アルファ ロメオ(フィアット クライスラー ジャパン)
協力：ギャガ株式会社、NEXTIDEVOLUTION

新作映画をひと足早く試写会で鑑賞しよう！

8月29日(金)公開の「グレート デイズ！—夢に挑んだ父と子—」の試写会を兼ねた、「夏休みピープルデザインシネマ」を開催します。「ピープルデザイン」とは、「心のバリアフリー」をクリエイティブに解決する思想や方法のこと。当日は、試写会に加えて、スペシャルゲストを迎えてのトークショーや、音を振動で伝え、聴覚障害のある人も映画を楽しめる「体感音響システム」の体験会(先着30名)を開催。ハンディキャップを持った方々が映画を介して混ざり合う、自然な共生感を体感して頂きます。イベントの詳細とご応募は、川崎市ホームページまで。 < 応募締切：7月31日(木) >

川崎市ホームページ

検索



ピープルデザインシネマ

検索

頑固で不器用な父×反抗期の車いすの息子 凸凹親子が挑むのは、トライアスロン最高峰‘アイアンマンレース’! 爽やかな感動に温かな涙が溢れるふたりの物語。フランス全土が熱狂!

車いすの生活をおくる17歳のジュリアンは、失業して久しぶりに帰って来る父ポールとの再会を楽しみにしていた。だが、息子とどう接していいかわからないポールは、口をきこうともしない。そんな父にジュリアンは、とんでもない提案を突きつける。

「父さんと、アイアンマンレースに出たい。」

若い頃にトライアスロン出場の経験を持つポールだが、「ムリだ」のひと言で一蹴する。アイアンマンレースは、トライアスロンの中でも最難関。鍛え抜かれたスポーツマンでも過酷なレース。しかし、負けず嫌いのジュリアンは諦めない。様々な作戦を企て父を説得。さらには、心配性の母をも説き伏せ晴れてチーム結成となる。

「これまでの時間を取り戻す。」「もう子供じゃないことを、認めさせる。」「ふたりの無謀すぎる挑戦は、やがて周囲の人々を巻き込んで、皆の夢へと変わっていく。そして迎えた運命の日、様々な困難を乗り越えた(グレートデイズ)にゴールは来るのか——?

監督は、大ヒットドキュメンタリー映画『エトワール』のニルス・タヴェルニエ。父親役には、フランスの名優、ジャック・ガンブラン。息子には、オーディションで選ばれた、自身も車いす生活を送るファビアン・エロー。

フランスで公開されるや、爽快な感動に力のこもった口コミが広がり大ヒット! 前しか見ない凸凹親子が起こしたまさかの奇跡とは!



傑作! 完全に打ちのめされた。
この親子、ブッ飛んでる!

★★★★ Le Point誌

エネルギーに溢れた、
力強い作品!

★★★★ Femina誌



ポール(父):

元トライアスロン選手。不器用が故に障がいを持った息子と向き合えずに、仕事に逃げてきたが、今や失職中。



ジュリアン(息子):

ただ今絶賛反抗期中の17歳。幼い頃より車いす生活。



クレール(母):

明るく強い母。過保護すぎるくらいにも。



ソフィー(姉):

弟想いの心強い援軍。

<チーム・アンソラール>

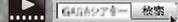
トライアスロン (triathlon)

水泳(スイム)・自転車(バイク)・マラソン(ラン)の3種類を連続して行う競技のことを言う。タイムを競う一方、完走者すべてが勝者と称えられる。中でも、アイアンマンレースは最難関レースを指し、スイム3.8キロ、バイク180キロ、ラン42.195キロと、過酷。レースに慣れた競技者でも完走できなれない。

監督:ニルス・タヴェルニエ「エトワール」「オーロラ」
出演:ジャック・ガンブラン「最初の人間」、アレクサンドラ・ラミー、Rickyリッキー、ファビアン・エロー
提供:ギャガ/カルチュア・パブリッシャーズ 配給:ギャガ GAGA★
原簿:「De toutes nos forces」/2014年/フランス映画/90分/カラー/5.1chデジタル/ヒススタジオ/原簿:吉野文雄
©2014 NORD-EST FILMS PATHE RHONE-ALPES CINEMA GAGA★

GAGA シアター

特別映像満載!!



f www.facebook.com/gagajapan

@gagamovie

greatdays.gaga.ne.jp